

報道機関、地域の皆様へお知らせ

記者発表資料	平成29年6月26日
配布日時	14:00

■同時発表先：島根県政記者会、松江市政記者クラブ、出雲市政記者クラブ
米子市政記者クラブ、出雲ケーブルビジョン

『川の日』に、お気に入りの水辺を五感で楽しもう！ 今年もみんなが主役。『水辺で カンパイ〜🍷』 ～7月7日午後7時7分に全国一斉に水辺で乾杯～

かつて、水辺は人々の生活の一部として身近な場所でした。しかし、高度経済成長期以降、水質の悪化や水辺環境の人為的改変等により、人々はいつのまにか水辺を通じた「人」や「自然」とのふれあいを忘れつつあります。

春の桜土手や宍道湖の夕日、水面に浮かぶ多くの冬鳥など、斐伊川流域には四季折々の表情を魅せる、素晴らしい水辺環境を有しています。

これら恵まれた地域の財産価値を、まずは地域の皆さん自らが再認識していただくことが、水辺の賑わいを取り戻すきっかけになると考えています。

この企画は「水辺で乾杯」をきっかけに、多くの皆さんが水辺に集い、ふれあうことで一体感を生み出し、水辺の楽しさや魅力を通じて、さまざまな「縁を結ぶきっかけ」としていただくための「ミズベリング・プロジェクト」の一環として平成27年より実施しています。

今年も、皆さんが“主役”です。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

- 日時：平成29年7月7日（金）午後7時7分から30分程度
- 場所：皆さんのお気に入りの水辺で乾杯して頂く企画ですが、下記ウェブサイトの「乾杯宣言」をご覧いただければ、お近くで乾杯される方の場所を確認することができます。

ウェブサイト「水辺で乾杯2017公式サイト」

<http://mizcan.mizbering.jp/index.html>

※「ミズベリング縁」の主催で、出雲と松江に会場を設営（別紙－1参照）。上記ウェブサイト「乾杯宣言」からもご確認頂けます。

- 水辺で乾杯の方法：別紙－2のとおり

※現地での報道対応については、当日、高瀬川橋上公園にて受け付けます。

<問い合わせ先>

ミズベリング縁 0853-20-1761（出雲河川事務所計画課内）

【担当】 副所長（技術） にしお まさひろ
西尾 正博
計画課長 こたに てつや
小谷 哲也（窓口）



● 出雲会場（高瀬川橋上公園） ※報道対応はこちら



● 松江会場（白潟公園）



【水辺で乾杯の方法】

- ①平成29年7月7日（金）午後7時7分に、皆さんのお友達、ご家族でお気に入りの水辺に集まり、乾杯して頂きます。「乾杯宣言」されている箇所以外で乾杯に参加される場合は「水辺で乾杯2017公式サイト」にて「乾杯宣言」をしておきましょう。
※「乾杯宣言」とは、乾杯場所をウェブサイトの地図上に示すことで、全国に向け自分たちの乾杯をアピールするものです。
- ②飲み物は各自、持参願います。車で移動される方は「アルコールは厳禁」です。青い物を身につける、ミズベリング・ロゴを飲み物に貼るなどして集まり、一体感を演出しましょう。
※ミズベリング・ロゴは下記ウェブサイトから入手できます。
<http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/mizube/mizbering/index.html>
- ③水辺に集まった皆さんで写真や動画を撮影しましょう。
撮影した写真等を「facebook」「twitter」「水辺で乾杯公式サイト」等に投稿し一体感や水辺の盛り上がりを共有していただければと思います。
※投稿の際は、ハッシュタグ「#mizcan2017 #ミズベリング縁」を付け、全国に向けて発信しましょう。
- ④水辺では節度を持って楽しんで頂き、乾杯後30分程度で撤収をお願いします。
※ゴミは、各自責任を持ってお持ち帰り下さい。

『川の日』とは？

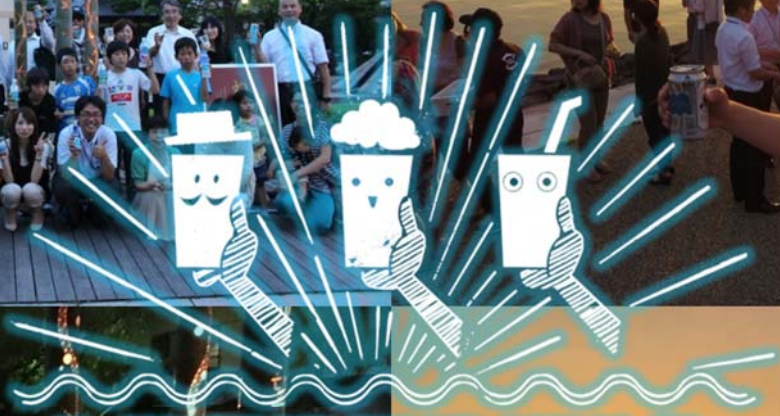
希薄化した人と河川との関係を見直し、河川に対する人々の関心を取り戻し、地域の良好な環境づくりなどについて流域の住民・自治体が一緒になって考え、取り組む活動を支援することを趣旨において、国土交通省が7月7日を『川の日』と定めています。

『ミズベリング・プロジェクト』とは？

かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を、創造していくプロジェクトです。

ミズベリングは「水辺+RING（輪）」、「水辺+R（リノベーション）+ING（進行形）」の造語。水辺に興味を持つ市民や企業、そして行政が三位一体となって、水辺とまちが一体となった美しい景観と、新しい賑わいを生み出すムーブメントを、つぎつぎと起こしていきます。

※ミズベリング・プロジェクトウェブサイト <http://mizbering.jp/>



MIZBERING
FRIDAY

#MIZCAN 2017

今年は水辺でフライデー!

1万人がタナバタイムに乾杯すれば日本の水辺はちょっといい感じ!

水辺で乾杯

2017年 7月 7日 午後 7時 7分

全国一斉同時乾杯

まずはWEBサイトで乾杯宣言しよう

<https://mizcan.mizbering.jp/>

全国の開催場所がわかります。



最も身近ないつもの水辺を創造的にイメージする人が増えると知らなかった地域の魅力がきっと見つかる。

この計画は、そこにある水辺を粹に静かに楽しんでみる風流な実験です。水辺に数人が集い、日常の風景を少し変えてみるシンプルなプログラムです。夏の夕暮れの水辺に人が集うと、どんな感じがするかをシェアしてみましょう。

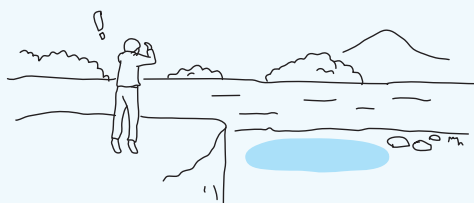
今年のテーマは風景創造力。

何も作らなくていい、
何もない水辺であなたが楽しめば、それだけで新しい風景が生まれる。

水辺で乾杯 アクション 5カ条

1

事前に水辺を感じられる、
それっぽい場所を選んでおきましょう。



2

青い物を身につけるなどの粹な趣向が
それなりの一体感を作ります。



3

お気に入りの一品を持って水辺に集まる
不思議な感じを味わいましょう。



4

長居はせず滞在は30分程度として、
原状回復し速やかに退去しましょう。



5

そのまま帰るのは淋しいので、
場所を変えて飲むのもいいでしょう。



乾杯写真を投稿して全国とつながりましょう。
当日、WEBサイトでみなさんの乾杯の写真が投稿できます。

<https://mizcan.mizbering.jp/>



当時刻、天候が不安定な場所もあります。水辺は特に注意が必要です。当日の乾杯を完全無事故で乗り切る配慮をお願いいたします。

水辺を楽しむ 大人のマナー

- ① 酔わない 飲むのはいいが1杯まで、酔っ払うのはこのあとで。
- ② 見えない 7時は暗いよ。荷物に注意。足元注意。
- ③ 落ちない そんな時間に川に入っちゃ絶対いけません。
- ④ 騒がない 大声出したりしちゃいけません。
- ⑤ 濡れない お天気を気にしよう。降りそうだったら即解散。



ミズベリング・プロジェクトとは

かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を、創造していくプロジェクトです。ミズベリングは「水辺+RING(輪)」、「水辺+R(リノベーション)+ING(進行形)」の造語。水辺に興味を持つ市民や企業、そして行政が三位一体となって、水辺とまちが一体となった美しい景観と、新しい賑わいを生み出すムーブメントを、つぎつぎと起こしていきます。